

平成24年度 地域・世代を超えた体験学習事業

あれこれ体験in片瀧

夏
SUMMER'12

ふりかえりの書

実施日

H24. 7. 28~7. 30

H24. 8. 3~8. 5

地域・世代を超えた体験学習実行委員会がおくる

とっておきの2泊3日の体験学習



地域・世代を超えた体験学習事業「あれこれ体験 in 片浦」 日程表

時間	1日目	2日目	3日目	時間																
6:00				6:00																
6:30		朝のつどい	朝のつどい	6:30																
7:00				7:00																
7:30	集合(小田原駅)	朝食 【バーナーとコッフェルで調理、わかめうどん】	朝食 【ひと工夫でアツアツ、カートンドッグ】	7:30																
8:00				8:00																
8:30	移動(JR)			8:30																
9:00	到着・準備	オリエンテーション ウォークラリー編	掃除	9:00																
9:30	開会式(旧片浦中)			9:30																
10:00		体験型ウォークラリー		10:00																
10:30	アイスブレイク (足柄グリーンサービス)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 12.5%;">シュノーケリング コース</th> <th style="width: 12.5%;">乗馬 コース</th> <th style="width: 12.5%;">マスのつかみ取り コース</th> <th style="width: 12.5%;">ヒルトンサービング コース</th> </tr> <tr> <td>旧片浦中学校</td> <td>旧片浦中学校</td> <td>旧片浦中学校</td> <td>旧片浦中学校</td> </tr> <tr> <td>徒歩にて移動</td> <td>車にて移動</td> <td>車にて移動</td> <td>徒歩にて移動</td> </tr> <tr> <td>なみのご村着</td> <td>サトルバック着</td> <td>白糸マス釣りセンター着</td> <td>お山のたいしょう着</td> </tr> </table>	シュノーケリング コース	乗馬 コース	マスのつかみ取り コース	ヒルトンサービング コース	旧片浦中学校	旧片浦中学校	旧片浦中学校	旧片浦中学校	徒歩にて移動	車にて移動	車にて移動	徒歩にて移動	なみのご村着	サトルバック着	白糸マス釣りセンター着	お山のたいしょう着	ふりかえり 新聞づくり・発表	10:30
シュノーケリング コース	乗馬 コース	マスのつかみ取り コース	ヒルトンサービング コース																	
旧片浦中学校	旧片浦中学校	旧片浦中学校	旧片浦中学校																	
徒歩にて移動	車にて移動	車にて移動	徒歩にて移動																	
なみのご村着	サトルバック着	白糸マス釣りセンター着	お山のたいしょう着																	
11:00				11:00																
11:30				11:30																
12:00	昼食 【持参弁当】	昼食 【バーベキュー】	昼食 【バーベキュー】	12:00																
12:30	オリエンテーション コンポスト編	昼食 【流しラーメン】	<マスのつかみ取り> 川遊び 昼食 【バーベキュー】	12:30																
13:00	オリエンテーション テント編	徒歩にて移動 ダイビングセンター着	<乗馬体験> 放牧 草むしり 農作業 馬房清掃 馬の世話 乗馬	13:00																
13:30		<シュノーケル体験>	白糸マス釣りセンター 車にて移動 広石農園着	13:30																
14:00		シュノーケリング (ヒルトンプール)	<ブルーベリー摘み>	14:00																
14:30			お山のたいしょう着	14:30																
15:00	グループビルディング (足柄グリーンサービス)		車にて移動 お山のたいしょう着	15:00																
15:30		ダイビングセンター 徒歩にて移動	<シヤム作り体験>	15:30																
16:00		根府川駅 シャトルバスにて移動	<就業研修>	16:00																
16:30		ヒルトン着	お山のたいしょう 徒歩にて移動 ヒルトン着	16:30																
17:00	班長会議・つどい係会議・テント長会議			17:00																
17:30	自由時間	入浴 自由時間	入浴 自由時間	17:30																
18:00	夕食 【ぶた丼・たっぷり野菜のポトフ】	入浴 自由時間	入浴 自由時間	18:00																
18:30			夕食 【ヒルトンディナー】	18:30																
19:00			<サービング体験>	19:00																
19:30	夜のプログラム I キャンプファイヤー編	ヒルトン シャトルバスにて移動 根府川駅 旧片浦中学校着	ヒルトン シャトルバスにて移動 根府川駅 旧片浦中学校着	19:30																
20:00		ヒルトン シャトルバスにて移動 根府川駅 旧片浦中学校着	ヒルトン シャトルバスにて移動 根府川駅 旧片浦中学校着	20:00																
20:30			ヒルトン 根府川駅 旧片浦中学校着	20:30																
21:00	ふりかえり	ふりかえり・自由時間		21:00																
21:30		夜のプログラム II たき火編		21:30																
22:00	就寝準備・消灯	就寝準備・消灯		22:00																



CONTENTS

SUMMER '12

あれこれ体験 in 片浦

02 1日目

12 保護者の声

04 2日目

13 おでかけ MAP

08 3日目

10 集合写真

11 参加者の声・指導者との思い出



表紙

旧片浦中学校校舎3階より

今年の宿泊はよりダイナミックに、より自然にとテントを使用しました。旧片浦中学校のグラウンドに並ぶ27張りのテントと4つのタープが、夏の青空と青い海にととも映えます。『暑かった』という感想とともに『楽しかった』『友達とたくさん話せた』という声がたくさん寄せられました。

はじめに

「あれこれ体験 in 片浦」にご参加くださった皆さん、お元気ですか？皆さんの体験を「ふりかえりの書」としてまとめました。3日間の体験をギュッと凝縮したこの「ふりかえりの書」を開くと、辛かったこと、楽しかったこと、嬉しかったこと、悲しかったこと、面白かったことなどたくさんの思い出とともに、一緒にがんばった仲間の声が聞こえてきませんか。それはこの体験を縁(えにし)として出会い、仲間となって活動した皆さんのひとつひとつの経験が心に沁みこんでいるからです。将来何かに悩んだりつまずいたりした時に、この「ふりかえりの書」を再び開いてみてください。中から聞こえてくる仲間の声がきっと皆さんに乗り越える勇気と力をくれることでしょう。



平成24年 12月

地域・世代を超えた体験学習実行委員長 石川 聡之
(あぞさん)

「あれこれ体験 in 片浦」【概要】

趣 旨：片浦地域の自然や資産、生業などの活用や、参加者(子ども)と指導者(大人)との世代を超えた交流を通し、子どもたちの創造力や自立心、豊かな人間性、生きる力を育むことを目的とする。

実施日：①平成24年7月28日(土)～30日(月)

②平成24年8月3日(金)～5日(日)

場 所：旧片浦中学校、及び片浦地区

宿 泊：旧片浦中学校グラウンドにてテント泊

参加人数：①参加者(小学5・6年生)48名、指導者(おだわら自然楽校)27名

②参加者(小学5・6年生)41名、指導者(おだわら自然楽校)22名

実施主体：主催)小田原市 主管)地域・世代を超えた体験学習実行委員会



根府川駅から旧片浦中学校へ向かう道



2泊3日のフィールドとなる「片浦」は、みんなの暮らす同じ小田原市にあります。海や山、山の緑に青い空、普段とは少し違った新しい小田原の景色に胸が躍ります。照りつける夏の太陽の下、会場となる旧片浦中学校へと向かう道、重たい大きな荷物を持つての長い階段、やっと登ったと思ったら、次は長い急坂が。みんな一様に「えーっ!!」との声……。最初の「試練」です。

開会式で指導者の自己紹介。その後は、初めて会った者同士、まずはお互いの持つ垣根を取り払うためにゲームでアイスブレイク。勝つても負けても笑顔、笑顔……。



コンポスト

生きごみプロジェクトの方々による「ダンボールコンポスト」の説明と実演。旧片浦中学校には生ごみを堆肥化する大きなコンポストがあり、有機物の分解について学びます。3日間の食事で生じた生ごみは、コンポストで分解し堆肥化。環境学習も体験です。



開会式

体育館に集合し、開会式を行います。実行委員長のあいさつの後、指導者の紹介。そして、4班に分かれた参加者と同じく4班に分かれた指導者の組み合わせを決める抽選を行います。自分の班の指導者が誰になるのか…みんなが注目です。



小田原駅

ドキドキ、ワクワク、不安、緊張、様々な思いを胸に小田原駅に集合です。東海道線の車窓から青い海を眺め根府川駅で下車、徒歩で会場となる旧片浦中学校まで歩いて移動します。これから待っている体験に、さらにドキドキ、ワクワクです。



スタunts(出し物)の練習中



野外での食事 みんなで食べるご飯の味は格別です



みんなと出会えた奇跡を 喜びを分かち合います



意見を出し合って作成する『Being』 3日間みんなの支えとなりました

1日目

仲間

仲良くなれたら、「仲間」になるうよ。与えられた課題は簡単ではなかったね。みんなアイデアを出し合って、一人一人の意見を尊重し、全員でまとめることが出来たとき、課題は解決できたよね。「友情」「絆」「団結」「協力」、言葉は違っても思うことは同じ、『ミナナデイション』。夕食、キャンプファイヤー、静かな片浦の夜に、賑やかな楽しい声が波の音とともに、いつまでも響き渡ります。



夕食

たくさん活動したのでお腹はペコペコです。今夜のメニューは、「ぶた丼」と「たっぷり野菜のポトフ」です。3日間の食事では、「炊き出しによる食」「自炊による食」「一流シェフによる食」と様々な形態の「食」を体験します。



グループ会議

夕食までの空き時間、夜のキャンプファイヤーで行うスタunts(出し物)をグループごとに考え練習する会議もあります。参加者と指導者の距離がより近くなる時間です。「円盤」「カマドウマ」…、何をやる？



アイスブレイク グループビルディング

参加者も指導者もみんな初対面。『足柄グリーンサービス』のスタッフのリード、指導のもと、緊張した状態(アイス)を解消(ブレイク)し、3日間過ごすグループ内の団結力を高めていきます。



3日間の食事もただ**食す**

だけでなく、「お弁当」「炊き出し」「自炊」「バーベキュー」

「おもてなし」「アウトドア」、様々なコンセプトがあります。

今朝のメニューは「わかめうどん」。

キャンプ用品のバーナーとコッフェルを使って、自分の

食事は自分で作ります。指導者に道具の使い方を教わりながら、朝食作りの体験です。

作る楽しさ、食べる

楽しさ、食の楽しさを

知るといふことも、

「あれこれ体験」です。



2日目



慣れないテントのせいもあるけれど、いろんな事が楽しくて、なかなか眠れなかった夜。夜明け前から目が覚めて、いつもならまだまだ寝ている時間なのに、テントからソノソノ、グラウンドをウロウロ。日の出を見たり仲間と話したり。生徒がいない学校も、子どもたちの声に再びその息吹を取り戻すかのように……。今日はどんな素敵な体験が待っているのだろう。

朝日がこんなにまぶしく、とても美しいって再発見した朝。みんなと一緒に迎えた朝。





【シュノーケリング体験】

ウロウロキョロキョロ、目新しい片浦の風景。初めて身につけたウェットスーツ。海水を思いきり吸い込んだら、シュノーケリング。見つけてドキドキたぐさんの魚。いつまでもきれいであつて欲しいと思つた海。台風で中止となり恨めしうに海を眺めた班。「これはムリ！」と自分たちで納得した高波。見せつけられた自然の力。市長さんと記念撮影をし

たバーベキュー。は

しゃぎまわつて泳いだヒルトン小田原のプール。どれもこれもステキな「あれこれ体験」。



【マスのつかみ取り体験】

最初は、一人一人個々にマスを追いかけて回しますが、なかなか捕まえることができません。ふと気が付きます「協力」という言葉。作戦会議して、声かけあつて、協力し合つて、次々と捕まえることができました。捕まえたマスは、その場で焼いて美味しくいただきます。生きるものを食すありがたみを知る体験でもあります。



【ブルーベリーの摘み取り体験】

太陽の恵みをたくさん吸収して大きく実つた片浦のブルーベリー。次のジャム作りのために3種類の



ブルーベリーを摘み取ります。さあ、みんなで収穫だあ！！おいおい、味見が多くないかい？

【ジャム作り体験】

収穫したブルーベリーでジャム作り。クックツクトコト、お砂糖とレモン汁を加え味見をしながら味を整えていきます。おいおい、味見が多くないかい？完成したジャムは瓶に詰めて、お土産に持ち帰りました。



「へえ、ジャムつてこうやって作るんだあ。今度家でもやってみよう」と思つたでしょ。





『だんだんと慣れてきて、最後は裸馬にさせてもらったよ』

鞍を付けない裸馬に乗る体験なんて、そう簡単にできるものではありません。初めてなのに一人で手綱を取って、気分はすっかりカウボーイにカウガール。お昼に食べた「流しラーメン」も、大勢で食べるから一段と美味しく楽しかったね。

ただ馬に乗るといっただけの体験ではなく、馬との信頼関係を築く体験。暑くて、汚くて、ツラくて、怖くて、臭くて、キツくて、そんな状況に初めは心が折れそうになりますが、馬と関わる時間がたつにつれて、まるで馬と会話をしているかのように馬と仲良くなっていけます。



【乗馬体験】

馬って、こんなに大きいんだ。初めて近くで見る馬にビックリ。馬小屋の掃除に馬のブラッシング、餌やりや馬引き、慣れない手つきでおっかなびっくり。

【こんにやく作り体験】

青い海と青い空、片浦の山の緑を見ながら、ひたすら登った坂。みんなで励まし合いながら登ったね。こんにやくが何からできているかも知りました。こねくりまわすこの感触・・・たまりませんね。

【サービング体験(就業体験)】

ヒルトン小田原での研修は“サービング”。お客様を迎える心構えから始まって、テーブルクロス敷き方、フォークやナイフ、グラスの並べ方、そして配膳の仕方からお水の注ぎ方まで、ホールスタッフからプロの技術を学び、本番に望みます。仲間を仲間でおもてなし、ドキドキ、ソワソワ、ちょっぴり緊張した“小さなヒルトンスタッフ”がてきぱきとホールを動きまわります。研修の成果を発揮しようとそれぞれが一生懸命務めました。運営統括支配人から授与された『研修修了証』と、ゴールドの『ネームバッジ』は貴重な記念の品に。また1つ、宝物が増えた1日でした。





“小さなヒルトンスタッフ”の小さな手で料理が運ばれてきます



仲間を仲間が称えます ②回目



①回目



楽しかった1日の『ふりかえり』

指導者も書き加えます



たき火を囲んでゆったりとした時間をすごします

それぞれの**体験**コースで様々な一日を過ごし、再び仲間が集まり夕食が始まります。大きな扉が開き、目の前に広がるテーブルコーディネートされた大きなテーブル、素敵な会場。『いらっしやいませ』とホールに立つのは、なんと、ヒルトンサービングコースの仲間たち。仲間が仲間のためにおもてなし。がんばった一日のしめくくり、疲れをいやすおもてなし。

ヒルトンスタッフの一員として一生懸命に働く仲間の姿が、とても輝いて見えました。頑張る仲間をみんなが最後に拍手で称え、小さなヒルトンスタッフはちよっぴり照れくさそう。

お腹いっぱい満たされて、旧片浦中学校へと戻ります。楽しかった一日のふりかえり、協力したこと、楽しかったこと、がんばったこと、ツラかったこと、嫌だったこと、感動したこと、嬉しかったこと、グループがさらに『ギョツ』と仲良くなれるようにと、感想や意見を出し合います。

楽しい夜はまだまだ終わりません。最後の夜を思い思いに過ごします。



青空の下、朝から仲間と野外で食べる朝食



3日目

最終日、昨日の疲れからか、今日は起床時間までグッスリ。

眠い目を擦りながら、「朝のつどい」で今日もスタートします。

続いて朝食。持ち物の中でも

不思議だった牛乳パック、この日の朝食作りに使いました。ゆっくりに燃える牛乳パックを眺めながら、アツアツのホットドックができるまでおしゃべりしながら待ちました。

朝食が終わったら片づけです。テントの中で使った寝袋やインナーマットをたたんで、3日間過ごした旧片浦中学校の体育館やトイレの清掃をしました。次に使う人が自分だったらと考えるながらキレイにしました。

朝食が終わったら片づけです。テントの中で使った寝袋やインナーマットをたたんで、3日間過ごした旧片浦中学校の体育館やトイレの清掃をしました。次に使う人が自分だったらと考えるながらキレイにしました。

3日間の総まとめの「ふりかえり」。

3日間を共に過ごした仲間との最後の共同作業です。体験したこと、思い出に残ったこと、他のグループに教えてあげたいことなど、班ごとに1枚の模造紙に書き上げていきます。



よく眠れた、全然眠れない、寝袋体験



清掃

3日間利用した施設やテントを清掃します。テントの中、使用した寝袋、トイレや体育館を磨き上げます。初めて使用した寝袋がなかなか小さくためず悪戦苦闘の参加者もいましたが、指導者と一緒に一生懸命片づけました。これもまた体験。



カートドッグ

カートドッグとは、牛乳パックで焼き上げるホットドッグ。パンにフランクフルトをはさんで、トッピングにキャベツとチーズ、アルミホイルに包んだら牛乳パックに詰めて火を点けます。牛乳パックが燃えきるとアツアツの朝食が完成です。



朝のつどい

毎朝6時30分から「朝のつどい」をします。各班から選ばれた代表がつどい係として全員をリードしていきます。内容はつどい係会議で自分たちが決めます。アイスブレイクやラジオ体操で、頭も体も眠たい目もすっきりさせます。

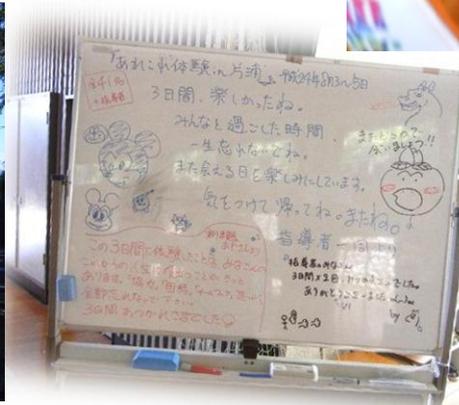


僕たちの班はこんなすごい体験をいっぱいしてきたよ。私たちのグループは素敵なことがたくさんあったよ。見て見てコレ、いいでしょ。いいなあ、すごいなあ、でもうちの班はね、もつとすごいよ。思い出の自慢話は尽きません。

発表が終わると、片浦で過ごす時間もあと少し……。

せつかく仲間になれたのだから、今度街で出会えたら、キャンプネームで呼び合おうね。連絡先教えてよ。手紙書くね。写真撮ろうよ。

この夏の体験がみんなの心の栄養になりますように、指導者一同心から願っています。またどこかで会いましょう。



3日間をふりかえて、各班オリジナルの新聞作り。みんなで過ごした時間を模造紙1枚に書き上げます。完成したら各班のオリジナル新聞を発表し、楽しかった思い出をシェアします。

ふりかえり
新聞作り・発表

荷物をまとめて帰ります。汗で汚れた着替えとたくさんの思い出をかばんに詰めて……。実行委員長のことは3日間の幕が下ります。この後、集合写真を撮って、根府川駅へと向かいます。



閉会式

楽しかった3日間もあったという間に終わりの時間。夏の青い海を眺めながら根府川駅から小田原駅へと電車で帰ります。友達との再会を誓い合って、解散です。またねっ!!

解散



あれこれ体験in片浦① 平成24年7月30日

ムーミン ゆ〜じー イタさん つるちゃん けい ホーリー ナーさん こうちゃん あぞさん ニッシャー 大王
 よっぴい たいツ えいちちゃん ハカセ のりさん わにさん せとつぴ パセリ おばあさん かずさん
 しろちゃん しんちゃん まーちゃん あーちゃん ふじさん たしさん だいぞう おちさ みたちちゃん
 りゅうげん さつさん わさちゃん とっくん



あれこれ体験in片浦② 平成24年8月5日

よっぴい みたちちゃん あぞさん のりさん まーちゃん つるちゃん せとつぴ のりさん ホーリー
 たいツ まるごり手 ふくちゃん おか けい ナーさん まっちゃん せとつぴ きのさん あつこさん
 かずさん ゆ〜じー ニッシャー まさお わにさん

参加者の声(参加者アンケートより抜粋)

◆こんにやくは上手にできた。家でおいしく食べました。ヒルトンでは普通は見る事の出来ない部屋を見せてもらって得した気分になりました。

◆接客は、最初は恥ずかしかったけど、途中からすっごく楽しかった。

◆マスカみも、ジャム作りでもたくさんの人と協力したり、努力したりして友情ができました。1つ1つの場でみんなで書いた班の想いを感じて実行することができました。

◆ブルーベリーを収穫してからジャムを作って、おもしろかった。

◆友達とお風呂に入ったこと。

◆星がたくさん見えた。

◆団結できた!

◆いっぱい友達ができた。

問:テント泊はどうでしたか?

<回答数>

- 1:暑かった 33
- 2:楽しかった、おもしろかった 22
- 3:友達と話せた 11
- 4:よく眠れた、居心地良かった 9
- 5:初めて使った 9
- 6:虫がいっぱい 8

問:頑張ったことは何ですか?

<回答数>

- 1:友達づくり、仲間づくり 14
- 2:朝食作り 11
- 3:馬の世話 11
- 4:サービング体験 11
- 5:グループでのコミュニケーション 8
- 6:キャンプファイヤー・スタンツ 8
- 7:マスのつかみ取り 8

◆馬がすごく大きいなと思いました。動物を触るのも苦手だし、乗るのもできないので不安だったけど、乗るとすごく楽しかったのでまた機会があったら挑戦したい。

◆最初は深くて少し溺れそうになって怖かったけど、すぐに慣れていろいろなきれいな魚を見ることができました。おもしろかったのもう一度やりたいです。

◆波が荒くてシュノーケリングはできなかったけど、ヒルトンのプールに入れてうれしかったです。みんなと遊べて楽しかったです。

問:参加するまでの間、正直どういう気持ちでしたか?

<回答数>

- 1:わくわく・楽しみ 39 (54%)
- 2:ちょっと緊張 17 (24%)
- 3:すごく緊張 5 (7%)
- 4:不安 6 (8%)
- 5:できることなら行きたくない 4 (6%)
- 6:その他 1 (1%)

◆みんなで協力して、ゲームを達成できた。

◆朝、昼、夜のご飯がどれも美味しかった。

◆キャンプファイヤー楽しかった。

◆全部!!!

◆馬小屋の掃除がすごく臭くてもうやりたくないと思いました。でも、最後に乗馬して苦勞が報われたと思いました。

指導者との思い出 (参加者アンケートより抜粋)



◆わにさんたちと夜、鬼ごっこしたこと

◆さっさん、いつも楽しく接してくれた

◆タイトと一緒に焼きそばを作った

◆あーやんとご飯の時間にお話しできた

◆ホーリー、おかしかった

◆あぞさんと一緒にご飯を食べた

◆ハカセのカマドウーマ

◆つるちゃんと、とうもろこしを焼いたこと

◆あーやんは、自分のジャケットを貸してくれた

◆ホーリーの踊りとしぐさがおもしろかった

◆まーくと歩きながらたくさんしゃべった

◆りゅうげんは熱中症の時、一番心配してくれた

◆ミーナとお風呂に入ったこと

◆つるちゃんと一緒にキャンプファイヤーの出し物を考えたこと

◆まーちゃんと楽しく話をしたこと

◆わにさん、まーくと一緒に軍手ドッチボールをしたこと

◆ムーミンとよっぴいといろいろ話げできた

◆ケンケンはお腹の体のことをよく考えて、水分を取るときなど声をかけてくれた

◆キャンプファイヤーで笑ったこと

◆プーさんがカメラでおかちゃんのお腹を撮ってみせてくれたこと

◆みんなと遊んだこと

◆みんなと過ごした時間

◆まっちゃんと一緒にいて楽しかった

◆みんなと話したこと

◆のっぴいの昆虫音頭

◆ホーリーの火の神

◆のりさんと一緒に芝生の所に行って、一緒に遊んだこと

保護者の声(保護者アンケートより抜粋)

実施後のアンケートには、たくさんの方が声を寄せられております。その一部をご紹介します。

◆一人っ子で、今回はお友達に声をかけず参加させました。前日まではとても不安そうでしたが、大して楽しみにもしていないように感じました。帰宅の時、**駅で迎えた顔は笑顔でいっぱいでした。**お友達もでき、また行きたいなと言っていて、自信がついたようです。

◆あの大きな荷物を持つての移動を経験して、買い物など行くと**自分から重い物を進んでもってくれるようになり**ました。

◆どちらかという親の方から「行っておいで!!」という感じでしたので、かなり不安があつたようですが、**自分なりに頑張ったことや、楽しんだこと**を話してくれました。

◆目立った変化はありませんが、いろいろな人との交流で**得たものはたくさん**あつたと思います。

◆自分からやろうとする**気持ちが増**えたように思います。すぐ「疲れた…」と言わなくなり
ました。

◆ヒルトンでの就業体験をして、とても誇らしく、自宅に帰るなり接客の心構えなど話してくれました。**ヒルトンスタッフのネームバッジ**が特に気に入つたようで、親としても嬉しく思います。

◆初めての参加でしたが、**帰ってきた時の顔を見て涙が出**そうでした。嬉しそうなお顔をしていたので、楽しかったと思います。親に頼つてばかりなので心配でしたが、「やればできるじゃない!!」「がんばつたね!!」と思ひました。3日間、ありがとうございました。

問:「あれこれ体験 in 片浦」にお子様参加してみいかがでしたか?

	回答数
1:非常によかった	45 (70%)
2:よかった	17 (27%)
3:普通	2 (3%)
4:あまりよくなかつた	0 (0%)
5:よくなかつた	0 (0%)

問:今年2回実施とし、選択できるようにしましたがいかがでしたか?

	回答数
1:時期を選んでよかつた	58 (90%)
2:選択できなくてもいい	0 (0%)
3:1回実施でいい	0 (0%)
4:もっと選べるといい	3 (5%)
5:その他	3 (5%)

◆すぐに変化はありませんでしたが、野外活動を体験させて頂き、きつと今後成長していく中で何か**自信に繋がるもの**を得られたと思います。

◆せつかくの長い夏休みをダラダラと過ごすのはもつたないと思つていたので、働いている私たち親にとつては、子どもたちの**夏休みの良い思い出**が1つでも出来た事に感謝しています。

◆プログラムの内容や指導者スタッフの方の接し方も、とても良いと思ひました。指導者の方々にはいろいろな年代の方がいて、また、「先生」とは違つた接し方がとても楽しく、嬉しかったようです。お世話になり、ありがとうございました。

◆参加者に配布された冊子に『準備は自分で:』と書かれていたのを本人が見て、行く前の準備と帰つてからの片づけを、進んでキッチンと行つていました。他の事に対しても自分のことは自分で:という気持ちになり、**子どもの成長に良い体験**をさせて頂き、心から感謝しています。

◆喘息がある事にご配慮いただきありがとうございます。ございしました。「薬を忘れないでね」と毎晩とても優しく声をかけてくださつたと子どもが話してました。多くの指導者さんに、安全に研修をしていただくことができ、大変感謝しております。

◆私たち親だけでは出来ない、させてやれない体験をさせていただき、子どもにとつて貴重な体験であり、成長していくうえでつと**忘れない思い出**になつたと思います。

◆昨年はすぐに満員に達してしまい、参加できず残念な思ひをしました。今回は参加人数の枠を増やして頂いたよううで、参加できてとてもよかつたです。他の学校の子や引率して下さつた**指導者の方との集団行動、集団生活**はとても勉強になつたようです。

◆学校の友達以外の人と出会い話をし、**視野が広**つた。初めて出会つた人と仲良くできるようになりました。



指導者養成研修事業「おだわら自然楽校」

～Odawara Outfitters Training School (OOT^ツS)～

小田原市では、地域や学校における体験学習、或いは子どもたちの居場所づくりなどといった青少年育成事業に積極的に参画できる指導者を養成するための研修事業「おだわら自然楽校 (OOT^ツS)」を平成22年度にスタートしました。

研修では、コミュニケーション能力やチームワークの活性化スキル、野外炊事やキャンプファイヤー等のキャンプスキルやアウトドアスキル、子どもたちの安全管理(リスクマネジメント)、様々な体験学習プログラムなど、幅広い年代の方々がたくさん知識や技術の習得を促しています。

「あれこれ体験 in 片浦」では「おだわら自然楽校 (OOT^ツS)」で学んだ指導者の協力をいただき、実行委員会組織を立ち上げ、プログラムの企画から進行までを担っていただいています。参加した子どもたちは、指導者との世代を超えた触れ合いの中で、多くのことを学び、たくさんの思い出を作り、生きる力を育てています。

子どもたちが健やかに、そして力強く成長していくことを願い、学校や地域などが行う体験学習へのサポートをこれからも続けていきます。青少年育成や体験学習活動に興味のある方は、「おだわら自然楽校 (OOT^ツS)」にご参加ください。指導者として一緒に活動していきましょう。

おだわら自然楽校

ウェブ検索

あれこれ体験 in 片浦

Presented by

地域・世代を超えた体験学習実行委員会

©小田原市子ども青少年部青少年課